

申告書の書き方

(令和6年1月1日から12月31日までの収入状況を申告してください。)

※ の部分には何も記入しないでください。

提出期限は、2025年4月10日(木)です。

1【住所・世帯主氏名欄】
住所・世帯主名・連絡先を記入してください。

2【昨年の職業欄】
大学名を記入してください。

3【申告区分欄】
収入がなかった方は「エ、無収入」に○をしてください。

(あて先) 長崎市長

令和7年度国民健康保険税申告書

(令和6年1月1日から12月31日までの期間における収入及び所得の報告です。)

現住所 長崎市
魚の町 丁目4番(地)1号

フリガナ コクホ タロウ 自宅 822-8888
世帯主氏名 国保 太郎 携帯
個人番号 123456789123 勤務 829-1226

被保険者番号

※ の部分には何も記入しないでください。

受付
月 日

4-④専従者給与(専従者給与のあるかたについて記入してください。)

専従者氏名	専従者給与額	事業主住所	事業主氏名
記入不要			

※専従者給与については別添「申告書の書き方」を参照してください。

※確定申告等の控除対象配偶者・被扶養者等は国税税の申告が必要です。(この書類の提出が必要です)
※「申告区分」のア～エに該当しない場合は4-①～4-⑥の欄に金額を記入してください。

NO	国保整理番号 氏名 生年月日	世帯主との続柄	2 令和6年中の職業又は勤務先	3 申告区分 <small>※下記7～エの該当するものに○をつけてください。前年中に収入がなかった場合は、必ず「エ、無収入」に○をつけてください。</small>	4-①給与収入金額 <small>※専従者給与は記入しないでください。(4-①欄に記入)</small>	4-②事業所得及びその他の所得金額	4-③専従者控除額 <small>※事業主のかたで控除を受けた金額を記入</small>	4-④公的年金収入金額 <small>※遺族・障害年金を除く(円)</small>
1	国保 太郎 平成 14 年 10 月 9 日	世帯主	〇〇大学	ア.確定申告・市民税申告済(月日) イ.公的年金を受給 ウ.勤務先等で源泉徴収済 エ.無収入・非課税収入のみ(遺族・障害年金等)	867,500			
2				ア.確定申告・市民税申告済(月日) イ.公的年金を受給 ウ.勤務先等で源泉徴収済 エ.無収入・非課税収入のみ(遺族・障害年金等)				
3				ア.確定申告・市民税申告済(月日) イ.公的年金を受給 ウ.勤務先等で源泉徴収済 エ.無収入・非課税収入のみ(遺族・障害年金等)				
4				ア.確定申告・市民税申告済(月日) イ.公的年金を受給 ウ.勤務先等で源泉徴収済 エ.無収入・非課税収入のみ(遺族・障害年金等)				
5				ア.確定申告・市民税申告済(月日) イ.公的年金を受給 ウ.勤務先等で源泉徴収済 エ.無収入・非課税収入のみ(遺族・障害年金等)				
6				ア.確定申告・市民税申告済(月日) イ.公的年金を受給 ウ.勤務先等で源泉徴収済 エ.無収入・非課税収入のみ(遺族・障害年金等)				
7				ア.確定申告・市民税申告済(月日) イ.公的年金を受給 ウ.勤務先等で源泉徴収済 エ.無収入・非課税収入のみ(遺族・障害年金等)				

4-⑥譲渡所得記入欄(土地・建物などの売却をした場合)

氏名	物件の所在地	収入金額	必要経費	差引金額	特別控除
		円	円	円	円
		円	円	円	円
		円	円	円	円

記入不要

注 この申告書は、前年に収入がなかった場合や遺族年金・障害年金等の課税対象にならない収入(非課税収入)のみを受給されていた場合も提出する必要があります。(申告区分のエに○を記入)
※無収入・非課税収入の証明書を添付する必要はありません。

※裏面もご覧ください。

所得の証明書がとれないかたは裏面の計算書もご記入ください。

4-①【給与収入金額欄】
アルバイトにより給与収入があった方は、1年間の総収入金額を記入してください。

所得が把握できないと、国税の減額の特例が受けられません。